

平成30年度中川運河助成 ARToC10事業
音楽・写真・映像・ダンスによる現代舞台芸術作品

シネクドキズムⅡ～人と神社と運河をつなぐ プレイメント①

江頭 摩耶 ヴァイオリン・ミニコンサート

◆2018年5月26日(土) ◆19:00開演 18:30開場 (約50分) ◆入場無料

◆西宮神社 (運河神社上ノ宮・名古屋市中川区月島町11-1)



弦のししらべ

西宮神社の境内に

ひとすじの音色が響き渡る夜

バロックから現代の音楽をたくさん詰め込んで

ひとつの組曲のようにお届けします

<プログラム>

- J. S. バッハ: 無伴奏ヴァイオリンのためのバルティータ3番ホ長調より ガヴォット・アン・ロンド (1720作曲)
 - 鈴木 鎮一: 前奏と名古屋の子守唄
 - I. クセナキス: ミッカ「S」 ソロヴァイオリンのための (1976作曲)
 - 成本 理香: トレース V (2010作曲)
- 他

江頭 摩耶 (ヴァイオリン・ヴィオラ)

名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て愛知県立芸術大学音楽学部を卒業。桑原賞、中村桃子賞を受賞。フィンランド国立シベリウスアカデミーを最優秀の成績で修了。これまでに、ラハティ市交響楽団、シベリウスアカデミー非常勤講師、ポルト・カサダムジカ交響楽団第二コンサートマスター、愛知県立芸術大学非常勤講師などを務める。ゲストコンサートマスターとしても各地のオーケストラに客演。2014年には名古屋でリサイタルを行い、「音楽の友」にて高評を得る。2015年からは毎年モザンビークに招聘され、マプト国際音楽祭に出演。継続的に現地のNPOにて青少年の演奏指導にも携わっている。2018年には、モザンビークでの活動に加えて、フィンランドのオーケストラにコンサートマスターとして客演予定。さらに多彩な活動を予定している。